

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	指導者派遣・養成事業補助金	開始 年 度	平成5年度
団 体 名	日本スポーツ協会等公認のスポーツ指導者資格(スポーツリーダー、競技別指導者(コーチ1～4)等)を取得する者		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・函館市スポーツ振興事業取扱要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	スポーツ・レクリエーションの有能な指導者を育成するため、日本スポーツ協会等公認のスポーツ指導者資格(指導員、上級指導員等)を取得する者に対し、資格の取得に要する経費の一部を補助している。 ※補助限度額 派遣事業10万円、養成事業5万円
目 的	(目 的) スポーツの振興を図り、もって市民の健康増進に資するため実施する「函館市スポーツ振興事業」の一つとして、スポーツ・レクリエーション指導者育成事業を実施している。
・ 効 果	(効 果) より高い指導力や高度な専門知識を有した指導者を育成することは、優れた競技者の育成につながり、地域のスポーツ・レクリエーションの普及・振興と競技力向上が効果できる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		自己負担分				計
		市	その他					
収 入	26	379		386				765
	27	140		140				280
	28	218		218				436
	29	498		529				1,027
	30	378		401				779
支 出	年 度	事業費						計
	26	765						765
	27	280						280
	28	436						436
	29	1,027						1,027
	30	779						779

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	指導者派遣，養成事業補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	より高い指導力や高度な専門知識を有した，競技スポーツ等の指導者の育成を図る事業であり，地域スポーツの振興・発展に寄与するものである。
2	必要性（補助しなければならない事業であるか）	☒	☐	地域のスポーツ・レクリエーションの普及・振興と競技力の向上のために，補助することが必要である。
3	自主性（自主自立に向け努力しているか）	☒	☐	資格取得経費の一部を補助することにより，積極的に資格取得者の増加を図る事業であり，対象者に自主性を求めることはなじまない。
4	有効性（他の手法ではなく補助することが，施策目的実現に最適か）	☒	☐	資格取得経費の一部を補助するものであり，補助金によることが妥当である。

※適・不適であっても，説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は，前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は，補助対象経費の1／2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は，説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	指導者派遣, 養成事業補助金
----------------	----------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

本補助制度を活用して日本スポーツ協会等の公認資格を取得した者の人数で効果を測定する。

(達成状況)

平成26年度 空手道指導員, 水泳指導員, ラグビー指導員, サッカーコーチ等 計 8名
 平成27年度 自転車指導員, バスケットボール指導員等 計 5名
 平成28年度 アシスタントマネージャー, 空手道指導員等 計 7名
 平成29年度 初級障がい者スポーツ指導員, ソフトテニス指導員等 計 16名
 平成30年度 初級障がい者スポーツ指導員, スポーツリーダー等 計 27名

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価) 十分効果をあげている ☒ 一定の効果をあげている ☐ 効果が疑問である ☐ その他 ☐	(理由)
---	------

○今後の方向性

☒	現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
☐	見直したうえで補助を継続	
☐	廃止	
☐	その他	

(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)
------------------------	----------

○終期の設定

終期設定	☐	終期到来により廃止	→	次回チェック年度(予定)
令和3年度	☒	終期到来時に再検討	→	令和3年度